



三国中学校だより

【校訓】誠心 自主 創造

— 自ら想像し、考え、行動する生徒の育成—

合言葉：進取果敢



小郡市立三国中学校

第 19 号

令和7年11月21日発行

文責 校長 米倉佳美

「すべての子どもたちの教育条件整備に関する署名活動」 ご協力いただきありがとうございました！

9月12日（金）から10月17日（金）まで、教育条件整備のための署名活動にご協力いただき誠にありがとうございました。

小郡市全体で21,602筆、三国中校区で4,972筆の署名にご協力いただきました。また、三国中学校では、1,915名の皆様に署名していただきました。職場や地域の集まりなどで署名の協力を呼びかけていただくなど、保護者や地域の方々のあたたかさが私たちにも伝わり、改めて感謝の気持ちで胸がいっぱいになりました。大変お忙しい中、署名活動にご協力いただきましたこと、心より感謝申し上げます。

ご協力いただいた署名を、①学習指導・生徒指導・進路指導に係る加配教員の配置、②養護教諭の複数継続配置と特別支援教育に係る人員配置の拡充、③試験前チューターなどの学び場支援事業の充実、④給付型奨学金・支援金制度の拡充、⑤学校施設・設備の充実のために、11月10日（月）に小郡市教育委員会へ要望しました。さらに、1月20日（火）には、福岡県教育委員会へも要望します。

試験前チューターで主体的に学んでいます！

11月17日（月）～19日（水）の3日間、期末試験に向けて試験前チューターが行われました。参加を希望するたくさんの生徒が集まり、自学を中心に学びを進めました。分からないところを積極的に質問したり、集中して問題集を解き進めたりなど、意欲的に学びと向き合っている姿がとてもすばらしいと感じました。

このチューターの取組は、小学校のBBクラブと同様、小郡市内のすべての学校で行われています。上記にもお示ししておりますが、これは、教育条件整備運動において、学び場支援事業の充実を目指した要望の1つであり、保護者と地域のみなさまの署名のご協力によって運営されているものです。みなさまのご協力で、子どもたちの学びの場を保障していただいていることに心から感謝いたします。

第2回進路説明会を行いました ～受験に向けて用意周到に～

11月6日（木）に、3年生の第2回進路説明会を行いました。保護者のみなさまには、大変お忙しい中ご参加いただき有難うございました。県公立高校の一般入試まで約3ヶ月半となりました。本年度の入試からは県公立高校もWeb出願となり、手続きの流れについても確認させていただいたところです。

12月5日からの5日間は三者面談となっています。受験する高校すべてが母校となる可能性があります。お子様とご家族で納得のいくまで話をしていただき、そして期待をもちながら受験校を決定してってください。みなさんの進路実現を応援しています。

新鮮組畑でさつま芋を収穫しました！

清々しい秋晴れの11月3日（月）に、のぞみいきいきアンビシャス広場主催のさつま芋ほりに、本校の子どもたちがボランティアで参加しました。小学生やその保護者の皆様もたくさん参加しており、中学生が芋ほりのサポートを率先して手伝う姿がとてもまぶしかったです。今年は梅雨時期にあまり雨が降らなかったことなどの影響もあってか、収穫量は例年の3分の1程度とのことでした。芋を傷つけないように外側から優しくスコップで掘り進め、紫色の大きく育ったさつまいもに出会った瞬間の笑顔はとても素敵で印象的でした。

避難訓練を行いました ～もしもに備え、命を守るために～

11月20日（木）に、全校一斉に避難訓練を行いました。火災が発生した際に安全に避難することができるよう、訓練を通して確認することができました。

今回の訓練では、事前に「今日、避難訓練を行う」とだけお知らせし、実施する時間は伝えませんでした。これは、実際の災害がいつ起こるか分からないという現実近づけるための工夫です。予測できないタイミングでの訓練を通して、みなさんがどれだけ冷静に、そして迅速に行動できるかということも訓練内容の一つに含めました。

このような形態での訓練は、初めての経験だったという人も多かったと思います。消防署の方からは、「お・は・し・も」⇒「押さない」「走らない」「しゃべらない」「戻らない」を意識して速やかに避難することの重要性や、現在起きている大分県佐賀関での火災にも触れていただきながら、貴重なお話を聞くことができました。日頃から意識しておくことやみなさん一人ひとりの責任ある行動が大切なのだと思います。

今回は「練習」でしたが、命を守るための「本番」に備える大切な時間でした。火災は、学校だけでなく家庭や地域でも起こり得ます。今日の訓練を通して、「自分だったらどうするか」「どこに逃げるか」「誰に知らせるか」等を考えるきっかけにしてほしいと思います。

〈のぞみ小校区地域防災訓練を視察して〉

11月16日（日）に、のぞみが丘小校区協働のまちづくり協議会による、防災訓練が開催されました。全国各地で地震災害や風水害が発生している状況があることから、警固断層南東部を震源とする震度6強の地震発生を想定した訓練でした。

10年ぶりの開催ということで、防災士のみなさんの知見を踏まえながら過去の災害をもとにリアルな状況を想定し、訓練が進められました。ドローンを使った安否確認も行われ、現代のテクノロジー活用場面もありました。AEDでの救命場面では、2年生が7月に実施した「救命救急講習会」を思い出しました。2年生のみなさんと一緒に学んだ「命を守る」ことの大切さを改めて実感したところです。

